



20年ぶりの優勝に思わず胴上げ

ヤッター念願の優勝だ！

上町クラブ

～夏季野球大会～

- 9月14日、ふれあい坂田池公園野球場を行われました。
- 主な大会結果は次のとおりです。
 - 優勝 上町クラブ
 - 準優勝 ミヤスズファイターズ
 - 第3位 紫季
 - フェニックス

9月14日、ふれあい坂田池公園野球場を行われました。

あいにくの天気模様の中、午後から行われた決勝戦では、久々に決勝まで駒を進められた「上町クラブ」と、ここ数年力をついた「ミヤスズファイターズ」の対戦となり、順調に点を加えていった「上町クラブ」が13対7で、ほぼ20年ぶりの優勝を決めました。



念願の優勝旗を手に



父を偲ぶ80年前の稲穂

横芝中学校運動部 全国大会の結果

8月22~24日、四国で開催された全国大会に、千葉県の代表として出場した横芝中学校運動部、剣道の部の長谷川憲吾君、柔道の部の加瀬博則君、林千博君組は、それぞれに健闘しましたが惜しくも上位入賞はなりませんでした。

このほど、鳥喰上にお住まいの大木富さん宅で、80年以上も前に栽培されたと思われる稲が見つかり話題になりました。

この稲は、大木さんが土蔵の整理をしているうちに、和紙に包まれ柱に吊り下げられていたものを見発しました。種類などを調べてもらつたところ明治時代から昭和初期にかけて主に作付けされていた「愛國」という品種と判明。もみはやや赤み

がかかり、穂長は現在の「コシヒカリ」などに比べるとやや長め。病虫害などは全く見られず、ほぼ当時のままの状態で保存されていました。

大木さんの説明では、当時この地を開墾した父親（故・大木平一郎さん）が、水田となつた耕地で、初めて栽培した稲を記念に保存したものらしく、「今後は、町に寄贈し、横芝の歴史を顧みる資料として保管してもらえば」と話していました。

80年前の稲を発見 横芝の歴史を顧みる資料に